

2024年3月11日
(2024年5月13日更新)

三菱食品株式会社

立教大学大学院社会デザイン研究科での三菱食品による連続寄付講演会 「食品流通と社会デザイン」(全5回)の参加者を募集

2024年4月～7月にかけて立教大学大学院社会デザイン研究科での「連続寄付講演会」を開講します。近年、人口減少や高齢化、経済のグローバル化が進むわが国において、消費者からの、食の安全保障や持続可能な食の提供への関心が高まりつつあります。

また、地方の過疎地域などでは小売業が衰退・撤退し買物アクセスに不自由を抱える人も増加しています。このような課題に食品スーパーなどによる移動販売や地産地消の取組み、コンビニエンスストアによる生活の基盤サービスの提供など、地域の変化に寄り添い、地域課題を解決する食品流通の在り方が模索されています。さらに、災害レジリエンスの視点から有事の食品物流を確保する事業継続マネジメント(BCM:Business Continuity Management)などのリスク管理の高度化への要請が高まりつつあります。

本公開講演会は5回の連続講座とし、これら地域を取り巻く社会課題に対して三菱食品をはじめとする食品流通に携わる企業が如何に取組み、食のサステナビリティを実現して行けるかをご参加の皆様と一緒に考えます。

■講演会「食品流通と社会デザイン」

各回のテーマの背景情報や社会課題をセミナー形式にて発信後、参加者の皆様と一緒に課題解決に向けたディスカッションを行います

※第3回のテーマが変更になりました

「食品流通と社会デザイン」日程と各回のテーマ		
回	日時	テーマ
第1回	4/25(木)17:30～19:30	地域の変化と食品流通-「買い物困難と持続可能な食」
第2回	5/16(木)17:30～19:30	銚子市 越川信一市長と考える「人口減・高齢社会における持続可能な食の提供」
第3回	6/1(土)9:30～11:30	日常を支えるコンビニの物流、災害と持続可能な食品物流→持続可能な物流(2024年問題)と日常を支えるコンビニエンスストア
第4回	6/20(木)17:30～19:30	地域創生と食品流通
第5回	7/4(木)17:30～19:30	生活者のサステナビリティ意識と企業の取組み

5回シリーズの講演会となります。ご参加可能な回のみのお申し込みも歓迎いたします。

各回には講師の他、現場の声を届けるゲストスピーカーを予定しています。

場 所：立教大学池袋キャンパス内 太刀川記念館3階カンファレンス・ルーム

※オンラインでも同時中継予定

主 催：立教大学大学院 社会デザイン研究科、社会デザイン研究所

共 催：三菱食品株式会社

対 象：立教大学学生・教職員、一般（注）三菱食品と同業（食品卸業）の方のご参加はご遠慮ください。

参加費：無料

申 込：必要（申込締切りは各回の2日前）

講 師：本田 裕之（三菱食品株式会社 経営企画本部 戦略研究所長）

越川 信一（銚子市長）第2回に登壇予定

担当責任者・コーディネーター：長坂 俊成（立教大学大学院 社会デザイン研究科教授）

お問い合わせ：立教大学・三菱食品共催連続寄付講演会事務局 rikkyo.sd.seminar@gmail.com

お申し込みは下記よりお願いします（外部サイトへ飛びます）。

[お申し込み先はこちら](#)